



切り拓く心 敬愛と感謝の心 やりきる心

魚沼市立魚沼北中学校 学校だより

令和7年11月26日 第7号

《URL》 <https://yonuma-school.com/ed16/>

☆学校ホームページを随時更新しています。魚沼北中で検索、または右のQRコード読み取りからご覧いただけます。



気持ちを考えて行動する

校長 小野塚 純

現在、生徒会活動では次年度の役員選挙が行われています。次年度以降の生徒数の更なる減少により応援団廃止を決定しました。そのため、今回の選挙は生徒会長と副会長の選出となります。二年生は自分たちのリーダーを決める、そして三年生は生徒会活動のバトンを託すための大切な機会です。一人ひとりが自分事として捉え、真摯に向き合うことを望みます。

一方で、今年度の生徒会活動としては十二月末までを第五期「人権強調期」としていきます。各委員会の年間計画にも位置付けられており、いじめや人権問題について考えて、工夫しながら活動に取り組んでいます。今後もどのような活動が展開されるのか、とても楽しみです。

その際、大切にしたいことの一つに「相手の気持ちを考えて行動する」ことが挙げられます。互いに相手を思いやり、行動することが他の人権を守ることにつながるからです。それは特別な、立派な何かをすることではありません。一つ一つの小さな積み重ねにより、じわじわと浸透するものだと考えます。気持ちのよい挨拶や友達への声掛けなどもその一つです。また、例えば日々の清掃活動など直接相手が見えないものの、結果的に周りの人を大切にしているものもあります。だからこそ、日常の当たり前かもしれないことに「嬉しい」「ありがとう」などを感じ、その気持ちを言葉にして周りの方々に伝えたいと思います。

魚沼北地域芸能祭

今年度の地域芸能活動のまとめとして、保護者や地域の皆様に披露しました。たくさんのご指導やご支援に感謝申し上げます。



称賛された学び <11/7(金) 全国へき地教育研究大会>

主催者を含め県内外から約90人が来校し、授業を参観しました。1限は全校理科を、2限は地域芸能発表を見ていいただきました。

理科では、全校生徒の2倍以上の方々に囲まれるなど、普段では異なる学習環境でした。そのために生徒は緊張し、普段の授業より静かな雰囲気でしたが、時間の経過とともに互いに聞き合い、学び合う姿が見られました。地域芸能発表では、大人数の前でも臆することなく、指導者へのインタビューや芸能発表をすることができました。

参加された皆様からは、生徒の真剣な学習態度や地域芸能を継承する姿などに対して、多くの称賛の言葉をいただきました。



思春期を学ぶ <11/19(木) 性に関する指導>

開業助産師の 酒井 由美子 様から、性に関する指導をしていただきました。

<各学年のテーマ>

- ・1年…「生命誕生」そして思春期を生きている「私」を学ぶ
- ・2年…思春期の「こころ」と「からだ」の変化を学ぶ
- ・3年…魚沼北中学校の3年生と考える「15歳の生と性」

思春期を迎えていた生徒たち。自分たちの「こころ」と「からだ」にどのような変化が起きているのか、これからどのように向き合っていけばよいかなど、多くのことを学ぶことができました。



市政に興味・関心を <11/20(木) 中学生議会>

魚沼市議会などが主催し、市政や市議会をより身近に感じること、政治への関心を高めることなどを目的に「中学生議会」が開催されました。当校からも2人の生徒が参加しました。

<質問内容>

- ・JR只見線の活性化について
- ・熊などの鳥獣被害対策について

2人とも堂々とした態度で、地域の実態を踏まえた内容を聞きました。また、市長の回答後に追質問を投げ掛け、担当者から更に詳しい回答を引き出すなど、本物の市議会さながらのやり取りが展開されました。

この経験を他の生徒に伝えるとともに、今後も地域や政治への関心を高めてほしいと願っています。



12月の予定

- 2日(火) 生徒会役員選挙 立会演説会・投票日
- 4日(木) 任命式、専門委員会
- 9日(火) 生徒朝会
- 10日(水) 保護者面談(～11日(木))
- 11日(木) 2年 土木体験

※変更になる場合があります。

- 18日(木) 専門委員会
- 23日(火) 3年 確認テスト
- 24日(水) 2学期終業式、大清掃
- 25日(木) 冬季休業(～1月7日(水))